

1 歴代町(村)長

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
初代村長	原 勝 造	明 治 22 年 5 月 9 日	明 治 34 年 6 月 29 日
2代 "	原 定 吉	明 治 34 年 7 月 3 日	明 治 36 年 4 月 15 日
3代 "	義 本 一	明 治 36 年 4 月 20 日	明 治 38 年 8 月 15 日
4代 "	原 勝 造	明 治 38 年 9 月 1 日	大 正 5 年 1 月 28 日
5代 "	小 川 種次郎	大 正 5 年 2 月 24 日	大 正 7 年 7 月 10 日
村長代理	七 里 英 雄	大 正 8 年 2 月 3 日	大 正 8 年 3 月 25 日
6代村長	西 田 弥 蔵	大 正 8 年 3 月 25 日	大 正 12 年 11 月 18 日
7代 "	義 本 一	大 正 13 年 9 月 20 日	昭 和 8 年 6 月 8 日
8代 "	田 中 小三良	昭 和 8 年 11 月 15 日	昭 和 9 年 6 月 20 日
9代 "	義 本 新 一	昭 和 9 年 6 月 21 日	昭 和 11 年 1 月 28 日
10代 "	義 本 一	昭 和 11 年 4 月 22 日	昭 和 17 年 10 月 27 日
11代 "	田 宮 馨二郎	昭 和 17 年 11 月 25 日	昭 和 19 年 10 月 19 日
12代 "	中 香 苗	昭 和 19 年 10 月 20 日	昭 和 21 年 10 月 31 日
13代 "	澤 野 義 教	昭 和 21 年 11 月 18 日	昭 和 22 年 4 月 6 日
14代 "	坂 上 健太郎	昭 和 22 年 4 月 6 日	昭 和 25 年 12 月 22 日
15代 "	下 中 利太郎	昭 和 26 年 1 月 31 日	昭 和 31 年 6 月 11 日
初代町長			
2代 "	中 克 人	昭 和 31 年 7 月 23 日	昭 和 33 年 12 月 31 日
3代 "	阪 上 政 進	昭 和 34 年 2 月 22 日	昭 和 46 年 2 月 21 日
4代 "	下 中 忠 一	昭 和 46 年 2 月 22 日	昭 和 50 年 2 月 21 日
5代 "	道 明 栄 一	昭 和 50 年 2 月 22 日	昭 和 58 年 7 月 1 日
6代 "	下 中 融	昭 和 58 年 8 月 7 日	平 成 7 年 8 月 6 日
7代 "	上 垣 正 純	平 成 7 年 8 月 7 日	平 成 19 年 12 月 19 日
8代 "	中 西 誠	平 成 20 年 1 月 27 日	平 成 28 年 1 月 26 日
現 "	藤 原 敏 司	平 成 28 年 1 月 27 日	現 在

2 歴代助役

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
初 代	中 謙一郎	明 治 22 年 6 月 30 日	明 治 22 年 7 月 19 日
2 代	北 川 甚三郎	明 治 22 年 8 月 6 日	明 治 22 年 11 月 9 日
3 代	義 本 茂一郎	明 治 22 年 9 月 12 日	明 治 25 年 3 月 23 日
4 代	中 謙一郎	明 治 26 年 4 月 6 日	明 治 27 年 10 月 8 日
5 代	北 川 甚三郎	明 治 27 年 11 月 16 日	明 治 30 年 3 月 31 日
6 代	東 作栄茂	明 治 30 年 7 月 5 日	明 治 34 年 7 月 4 日
7 代	吉 川 丈之進	明 治 34 年 7 月 18 日	明 治 38 年 1 月 31 日
8 代	原 勝 造	明 治 38 年 1 月 31 日	明 治 38 年 8 月 31 日
9 代	中 林 孫次郎	明 治 38 年 9 月 1 日	大 正 5 年 2 月 29 日
10 代	田 宮 市 造	大 正 5 年 4 月 14 日	大 正 7 年 12 月 21 日
11 代	中 尾 廣 松	大 正 10 年 10 月 27 日	大 正 11 年 12 月 25 日
12 代	藤 原 清 蔵	大 正 12 年 9 月 17 日	昭 和 6 年 9 月 12 日
13 代	田 中 小三良	昭 和 6 年 9 月 17 日	昭 和 8 年 11 月 14 日
14 代	西 川 伊三郎	昭 和 9 年 9 月 18 日	昭 和 10 年 8 月 31 日
15 代	金 田 松四郎	昭 和 11 年 1 月 25 日	昭 和 11 年 12 月 31 日
16 代	阪 上 正 平	昭 和 12 年 1 月 18 日	昭 和 17 年 5 月 25 日
17 代	田 宮 馨二郎	昭 和 17 年 5 月 26 日	昭 和 17 年 11 月 25 日
18 代	阪 上 政 進	昭 和 18 年 4 月 17 日	昭 和 21 年 11 月 28 日
19 代	澤 野 義 教	昭 和 22 年 4 月 11 日	昭 和 26 年 4 月 10 日
20 代	田 中 栄	昭 和 26 年 4 月 14 日	昭 和 31 年 5 月 27 日
21 代	阪 上 章太郎	昭 和 42 年 9 月 13 日	昭 和 46 年 9 月 12 日
22 代	道 明 栄 一	昭 和 46 年 12 月 24 日	昭 和 49 年 10 月 14 日
23 代	岸 本 政 雄	昭 和 50 年 4 月 1 日	昭 和 52 年 9 月 30 日
24 代	田 中 健 治	昭 和 53 年 4 月 3 日	昭 和 55 年 3 月 31 日
25 代	阪 口 栄之丞	昭 和 55 年 4 月 1 日	昭 和 55 年 6 月 11 日
26 代	郡 弘	昭 和 55 年 10 月 1 日	昭 和 57 年 9 月 30 日
27 代	葭 矢 忠	昭 和 57 年 10 月 1 日	昭 和 59 年 9 月 30 日
28 代	濱之上 友三郎	昭 和 59 年 10 月 1 日	昭 和 61 年 9 月 30 日
29 代	柴 原 盛 哉	昭 和 61 年 10 月 1 日	昭 和 63 年 9 月 30 日

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
30 代	成 相 成 悦	昭和63年 10月 1日	平成 3 年 3月 31 日
31 代	酒 本 毅	平成 3 年 4月 1日	平成 5 年 3月 31 日
32 代	沢 村 功	平成 5 年 4月 1日	平成 7 年 3月 31 日
33 代	西 川 猛	平成 6 年 4月 1日	平成 8 年 6月 30 日
34 代	角 善 啓	平成 7 年 4月 1日	平成 9 年 3月 31 日
35 代	上 田 達 也	平成 9 年 4月 1日	平成11年 3月 31 日
36 代	川 崎 英 人	平成11年 4月 1日	平成13年 3月 31 日
37 代	鈴 木 博 史	平成13年 4月 1日	平成15年 3月 31 日
38 代	西 田 昌 弘	平成15年 4月 1日	平成17年 3月 31 日
39 代	室 井 俊 一	平成17年 4月 1日	平成19年 3月 31 日
40 代	川 畑 修 孝	平成18年 7月 1日	平成19年 3月 31 日

3 歴代副町長

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
初 代	川 畑 修 孝	平成19年 4月 1日	平成20年 3月 31日
2 代	清 水 正 弘	平成20年 4月 1日	平成28年 1月 26日
3 代	中 尾 清 彦	平成28年 3月 1日	令和 2年 2月 29日
現副町長	南 和 仁	令和 2年 4月 1日	現 在

4 歴代収入役

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
初 代	根 来 助 治 郎	明治22年 7月 18日	明治37年 3月 27日
2 代	田 中 小 三 良	明治37年 4月 20日	明治40年 3月 31日
3 代	七 里 興 蔵	明治40年 4月 1日	明治41年 3月 31日
4 代	義 本 新 一	明治41年 4月 1日	大正 5年 3月 8日
5 代	山 本 政 吉	大正 5年 3月 17日	大正 5年 4月 20日
6 代	根 来 猪 之 助	大正 5年 5月 23日	大正 7年 4月 30日
7 代	中 尾 廣 松	大正 7年 6月 3日	大正11年 10月 27日
8 代	田 中 栄 太 郎	大正11年 11月 2日	大正14年 11月 1日
9 代	西 川 伊 三 郎	大正15年 1月 10日	昭和 9年 9月 18日
10 代	阪 上 正 平	昭和 9年 9月 18日	昭和12年 1月 18日
11 代	阪 上 政 進	昭和12年 1月 18日	昭和18年 4月 17日
12 代	中 西 種 蔵	昭和18年 4月 17日	昭和21年 11月 25日
13 代	義 本 正 四 郎	昭和21年 11月 25日	昭和25年 11月 24日
14 代	阪 上 伝 右 衛 門	昭和25年 11月 25日	昭和29年 11月 24日
15 代	阪 上 力 松	昭和30年 9月 17日	昭和46年 9月 16日
16 代	岸 本 政 雄	昭和46年 12月 22日	昭和50年 3月 31日
17 代	北 本 善 男	昭和50年 4月 1日	平成 3年 3月 31日
18 代	澤 久	平成 3年 4月 1日	平成 9年 3月 31日
19 代	古 谷 秀 親	平成 9年 4月 1日	平成14年 9月 30日
20 代	阪 上 兼 美	平成14年 10月 1日	平成18年 3月 31日

5 歴代議長

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
初 代	月 岡 常 吉	昭 和 22 年 5 月 9 日	昭 和 26 年 4 月 30 日
2 代	中 谷 甚 造	昭 和 26 年 5 月 4 日	昭 和 30 年 4 月 30 日
3 代	西 川 清	昭 和 30 年 5 月 4 日	昭 和 34 年 2 月 15 日
4 代	甲 田 儀 左 五 門	昭 和 34 年 3 月 12 日	昭 和 34 年 4 月 30 日
5 代	谷 口 博 一	昭 和 34 年 5 月 8 日	昭 和 36 年 3 月 11 日
6 代	中 西 茂 一 郎	昭 和 36 年 3 月 16 日	昭 和 38 年 4 月 30 日
7 代	阪 上 勝	昭 和 38 年 5 月 8 日	昭 和 42 年 4 月 30 日
8 代	阪 上 勝	昭 和 42 年 5 月 8 日	昭 和 43 年 5 月 11 日
9 代	藤 木 福 伊	昭 和 43 年 5 月 11 日	昭 和 44 年 5 月 8 日
10 代	川 畑 兵 治 郎	昭 和 44 年 5 月 8 日	昭 和 46 年 4 月 30 日
11 代	川 畑 兵 治 郎	昭 和 46 年 5 月 7 日	昭 和 47 年 5 月 11 日
12 代	中 西 重 榮	昭 和 47 年 5 月 11 日	昭 和 50 年 4 月 30 日
13 代	中 西 福 太 郎	昭 和 50 年 5 月 8 日	昭 和 52 年 5 月 6 日
14 代	中 昭 治	昭 和 52 年 5 月 6 日	昭 和 53 年 5 月 8 日
15 代	山 本 茂	昭 和 53 年 5 月 8 日	昭 和 54 年 4 月 30 日
16 代	松 浪 利 雄	昭 和 54 年 5 月 8 日	昭 和 57 年 5 月 11 日
17 代	根 来 助 次	昭 和 57 年 5 月 11 日	昭 和 58 年 4 月 30 日
18 代	下 中 勇	昭 和 58 年 5 月 11 日	昭 和 60 年 5 月 13 日
19 代	阪 上 正 三	昭 和 60 年 5 月 13 日	昭 和 62 年 4 月 30 日
20 代	松 藤 昭 三	昭 和 62 年 5 月 13 日	平 成 元 年 5 月 15 日
21 代	中 昭 治	平 成 元 年 5 月 15 日	平 成 3 年 4 月 30 日
22 代	西 川 力	平 成 3 年 5 月 16 日	平 成 5 年 5 月 17 日
23 代	奥 野 弘 平	平 成 5 年 5 月 17 日	平 成 6 年 5 月 9 日
24 代	大 洞 良 徹	平 成 6 年 5 月 9 日	平 成 7 年 4 月 30 日
25 代	降 井 治	平 成 7 年 5 月 16 日	平 成 9 年 5 月 9 日
26 代	北 川 一	平 成 9 年 5 月 9 日	平 成 11 年 4 月 30 日
27 代	田 中 正 旗	平 成 11 年 5 月 17 日	平 成 13 年 5 月 17 日
28 代	藤 岡 義 男	平 成 13 年 5 月 17 日	平 成 15 年 4 月 30 日
29 代	鈴 木 実	平 成 15 年 5 月 16 日	平 成 17 年 5 月 17 日

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
30 代	大 村 敏 夫	平 成 17 年 5 月 17 日	平成19年 4 月 30 日
31 代	藤 原 敏 司	平 成 19 年 5 月 16 日	平成21年 5 月 29 日
32 代	奥 野 博 通	平 成 21 年 5 月 29 日	平成23年 4 月 30 日
33 代	鈴 木 実	平 成 23 年 5 月 12 日	平成25年 5 月 9 日
34 代	渡 辺 豊 子	平 成 25 年 5 月 9 日	平成27年 4 月 30 日
35 代	重 光 俊 則	平 成 27 年 5 月 13 日	平成29年 5 月 8 日
36 代	坂 上 巳 生 男	平 成 29 年 5 月 8 日	平成31年 4 月 30 日
現 議 長	矢 野 正 憲	令 和 元 年 5 月 15 日	現 在

6 歴代副議長

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
初 代	中 谷 甚 造	昭和22年 5 月 9日	昭和26年 4 月 30日
2 代	坂 上 喜 市 郎	昭和26年 5 月 4日	昭和30年 4 月 30日
3 代	坂 上 喜 市 郎	昭和30年 5 月 4日	昭和34年 4 月 30日
4 代	中 西 茂 一 郎	昭和34年 5 月 8日	昭和36年 3 月 16日
5 代	北 川 重 好	昭和36年 3 月 16日	昭和38年 4 月 30日
6 代	山 本 茂	昭和38年 5 月 8日	昭和40年 7 月 30日
7 代	北 川 重 好	昭和40年 7 月 30日	昭和42年 4 月 30日
8 代	中 西 福 太 郎	昭和42年 5 月 8日	昭和43年 5 月 11日
9 代	川 畑 兵 治 郎	昭和43年 5 月 11日	昭和44年 5 月 8日
10 代	中 野 久 雄	昭和44年 5 月 8日	昭和45年 5 月 8日
11 代	中 西 重 榮	昭和45年 5 月 8日	昭和46年 4 月 30日
12 代	中 西 重 榮	昭和46年 5 月 7日	昭和47年 5 月 11日
13 代	中 西 福 太 郎	昭和47年 5 月 11日	昭和50年 4 月 30日
14 代	中 昭 治	昭和50年 5 月 8日	昭和52年 5 月 6日
15 代	山 本 茂	昭和52年 5 月 6日	昭和53年 5 月 8日
16 代	西 口 敬 二	昭和53年 5 月 8日	昭和54年 4 月 30日
17 代	藤 原 大 治 郎	昭和54年 5 月 8日	昭和57年 5 月 11日
18 代	下 中 勇	昭和57年 5 月 11日	昭和58年 4 月 30日
19 代	松 藤 昭 三	昭和58年 5 月 11日	昭和60年 5 月 13日
20 代	西 口 敬 二	昭和60年 5 月 13日	昭和62年 4 月 30日
21 代	西 川 力	昭和62年 5 月 13日	平成元年 5 月 15日
22 代	中 川 重 良 衛	平成元年 5 月 15日	平成 3 年 4 月 30日
23 代	大 洞 良 徹	平成 3 年 5 月 16日	平成 5 年 5 月 17日
24 代	高 田 勝 美	平成 5 年 5 月 17日	平成 7 年 1 月 17日
25 代	宮 内 茂	平成 7 年 1 月 30日	平成 7 年 4 月 30日
26 代	坂 口 伊 佐 雄	平成 7 年 5 月 16日	平成 9 年 5 月 9日
27 代	岩 崎 賢 治	平成 9 年 5 月 9日	平成11年 4 月 30日
28 代	阿 部 正 信	平成11年 5 月 17日	平成13年 5 月 17日
29 代	義 本 元 彦	平成13年 5 月 17日	平成15年 4 月 30日

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
30 代	阿 部 正 信	平成15年 5 月 16日	平成17年 5 月 17日
31 代	坂 上 巳 生 男	平成17年 5 月 17日	平成19年 4 月 30日
32 代	渡 辺 豊 子	平成19年 5 月 16日	平成21年 5 月 29日
33 代	江 川 慶 子	平成21年 5 月 29日	平成23年 4 月 30日
34 代	白 間 泰 男	平成23年 5 月 12日	平成25年 5 月 9日
35 代	矢 野 正 憲	平成25年 5 月 9日	平成27年 4 月 30日
36 代	鱧 谷 陽 子	平成27年 5 月 13日	平成29年 5 月 8日
37 代	文 野 慎 治	平成29年 5 月 8日	平成31年 4 月 30日
現 副 議 長	二 見 裕 子	令和元年 5 月 15日	現 在

7 町議会議員名簿

(令和元年5月15日現在)

議 席	氏 名	党 派	住 所
1	田中 圭介(たなか けいすけ)	無所属	熊取町紺屋2丁目6番10号
2	大林 隆昭(おおばやし たかあき)	無所属	熊取町七山3丁目865番地
3	浦川 佳浩(うらかわ よしひろ)	無所属	熊取町自由が丘2丁目26番11号
4	坂上 昌史(さかうえ まさふみ)	無所属	熊取町大久保中2丁目4番23号
5	田中 豊一(たなか とよかず)	大阪維新	熊取町朝代東2丁目8番5号
6	鱧谷 陽子(はもたに ようこ)	共産党	熊取町桜が丘1丁目11番6号
7	文野 慎治(ぶんの しんじ)	無所属	熊取町若葉2丁目3番5号
8	重光 俊則(しげみつ としのり)	無所属	熊取町美熊台1丁目1番11号
9	二見 裕子(ふたみ ひろこ)	公明党	熊取町朝代西4丁目16番2号
10	渡辺 豊子(わたなべ とよこ)	公明党	熊取町小谷北1丁目13番9号
11	河合 弘樹(かわい ひろき)	無所属	熊取町大宮2丁目5番14号
12	矢野 正憲(やの まさのり)	自民党	熊取町大久保中3丁目8番1号
13	江川 慶子(えがわ けいこ)	共産党	熊取町小垣内1丁目16番30号
14	坂上 巳生男(さかうえ みきお)	共産党	熊取町大久保中1丁目8番28号

8 官公署等一覧表

町関係

名 称	所 在 地	電 話
熊 取 町 役 場	野田一丁目1番1号	452-1001
総 合 保 健 福 祉 セ ン タ ー (熊 取 ふ れ あ い セ ン タ ー)	野田一丁目1番8号	452-6285
教 育 ・ 子 ど も セ ン タ ー	五門東二丁目3番5号	453-0600
熊 取 交 流 セ ン タ ー (煉 瓦 館)	五門西一丁目10番1号	453-0391
公 民 館 (町 民 会 館 併 設)	野田一丁目1番12号	452-6363
図 書 館	野田四丁目2714番地の1	451-2828
総 合 体 育 館 (ひまわりドーム)	久保五丁目3番1号	453-5200
泉州南消防組合熊取消防署	野田一丁目1番19号	453-0119
上水道課(希望が丘受水・配水場内)	希望が丘二丁目15番4号	(452・453)-0357
紺 屋 受 水 場	紺屋二丁目4番1号	452-0363
大 原 衛 生 公 苑	野田四丁目2063番地	452-3261
環 境 セ ン タ ー	久保2983番地の1	452-6200
斎 場	久保2983番地の1	452-6600
熊 取 永 楽 墓 苑	野田65番地の1	452-7676
中 央 小 学 校	野田二丁目2番1号	452-6464
西 小 学 校	大久保南一丁目1589番地	452-2961
南 小 学 校	朝代東四丁目16番1号	452-2971
北 小 学 校	希望が丘四丁目14番1号	453-4151
東 小 学 校	久保四丁目1306番地の1	453-1701
熊 取 中 学 校	五門東一丁目1番11号	452-0350
熊 取 北 中 学 校	希望が丘二丁目6番1号	453-3377
熊 取 南 中 学 校	大宮四丁目1049番地	452-7772
中 央 保 育 所	五門西二丁目14番14号	452-0009
東 保 育 所	久保二丁目1480番地の1	452-0310
西 保 育 所	大久保南一丁目1573番地	452-1200
北 保 育 所	希望が丘四丁目14番2号	453-0573
熊 取 町 駅 前 観 光 案 内 所 (駅 下 に ギ ワ イ 館)	大久保中一丁目17番1号	451-2572
老 人 福 祉 セ ン タ ー	野田一丁目1番15号	452-8639
中 央 学 童 保 育 所	野田二丁目26番2号	452-6166
東 学 童 保 育 所	久保五丁目3番2号	452-9196
西 学 童 保 育 所	大久保南一丁目1589番地	453-4900
南 学 童 保 育 所	朝代東四丁目16番10号	453-5969
北 学 童 保 育 所	希望が丘四丁目14番1号	453-7824

町内のその他の公共施設

名 称	所 在 地	電 話
京都大学複合原子力科学研究所	朝代西二丁目1010	451-2300
熊 取 郵 便 局	紺屋二丁目27-1	452-1808
熊 取 小 垣 内 郵 便 局	小垣内二丁目50-41	453-1800
熊 取 五 門 郵 便 局	五門西二丁目7-25	453-3905
熊 取 野 田 郵 便 局	美熊台一丁目4-1	453-6339
熊 取 ニ ュ ー タ ウ ン 郵 便 局	希望が丘三丁目6-12	452-0122

国・府関係

名 称	所 在 地	電 話
泉 佐 野 警 察 署	泉佐野市上町二丁目1-1	464-1234
泉 佐 野 税 務 署	〃 日根野3683-1	462-3471
佐 野 簡 易 裁 判 所	〃 上町一丁目4-5	462-0676
岸 和 田 労 働 基 準 監 督 署	岸和田市岸城町23-16	431-3939
府 民 セ ン タ ー ビ ル	〃 野田町三丁目13-2	439-3601
泉 南 府 税 事 務 所	〃 〃 〃	〃
岸 和 田 土 木 事 務 所	〃 〃 〃	〃
大阪地方裁判所岸和田支部	〃 加守町四丁目27-2	441-2400
軽 自 動 車 検 査 協 会	堺市山田二丁目190-3	072-273-1561
和泉自動車検査登録事務所	和泉市上代町官有地	050-5540-2060
泉 佐 野 保 健 所	泉佐野市上瓦屋583-1	462-7701
泉 佐 野 公 共 職 業 安 定 所	〃 上町二丁目1-20	463-0565

9 町のあゆみ

昭和26年	11月	町制施行	昭和50年	3月	老人福祉センター完成
昭和27年	11月	熊取町教育委員会発足		4月	小学校区を3校区に分離し、町立小学校を中央小学校に改め、新たに西、南両小学校を新設開校
昭和28年	3月	第2保育所新設	昭和51年	3月	第6保育所新設
	10月	町営住宅建築開始		3月	清掃工場(ごみ焼却場)完成
昭和29年	1月	野田(大原)地区に本町初の簡易水道建設開始		3月	斎場(火葬場)完成
	3月	第3、第4保育所新設		5月	町制25周年記念行事挙行
昭和30年	8月	阪南3市2町(岸和田市、貝塚市、泉佐野市、田尻町、熊取町)合併問題もちあがる	昭和52年	3月	広報無線機設備を設置
昭和31年	1月	阪南3市2町合併問題不調に終る		5月	勤労青少年ホームを開設
昭和32年	7月	青少年教育キャンプ場開設	昭和53年	3月	第3保育所移転新築
昭和33年	4月	ごみ、し尿収集業務委託開始		6月	熊取郵便局移転新築
昭和34年	3月	現熊取中学校新築		10月	南海運動場公園開設
昭和35年	5月	京都大学原子炉実験所誘致を大阪府に申し入れる	昭和54年	6月	人権擁護都市宣言をする
	12月	熊取町朝代地区に京都大学原子炉実験所設置決定	昭和55年	3月	第7保育所新設
昭和36年	4月	国民健康保険事業を開始(被保険者4,588人)		4月	郷土資料館を開設
	12月	京都大学原子炉実験所起工式挙行			町立中学校を熊取中学校と改称し、熊取北中学校を新築開校
昭和37年	10月	都市計画区域の指定を受ける	昭和56年	4月	北小学校を新築開校
昭和38年	3月	簡易水道を上水道に統合認可		8月	町民グラウンド完成
	4月	京都大学原子炉実験所開所		11月	町制30周年記念行事挙行
	12月	現役場庁舎完成			町民憲章が制定される
昭和39年	5月	中家住宅が国の重要文化財指定を受ける	昭和57年	3月	第8保育所新設
	7月	町営プール完成		9月	障害者福祉都市宣言をする
	10月	熊取駅に快速電車停車	昭和58年	3月	人口が3万人を突破
昭和40年	5月	永楽ダム起工式挙行	昭和59年	4月	消防庁舎が完成し、消防業務を開始
昭和41年	3月	大阪府知事より行政優良町の表彰を受ける		7月	奥山雨山自然公園が完成
	4月	中央浄水場より送水開始		9月	町総合計画基本構想を議決・策定
	8月	熊取電報電話局設置		12月	核兵器の廃絶と軍縮を願う平和都市宣言をする
	11月	町制15周年記念行事挙行	昭和60年	3月	町総合計画基本計画を策定
昭和43年	3月	永楽ダム竣工		4月	東小学校を新築開校
昭和44年	7月	永楽浄水場完成			短期大学2校(関西鍼灸短大、大阪明浄女子短大)が開校
昭和45年	3月	熊取町公民館、町民会館完成		10月	オーストラリアからメルボルン少年合奏団が来町
	10月	上水道第2次拡張事業認可	昭和61年	2月	役場事務に電算機を自己導入
昭和47年	2月	大原衛生公苑(し尿処理場)完成		8月	町内小・中学生がオーストラリア(メルボルン市、ミルドラ市)を訪問
昭和48年	5月	第5保育所新設		11月	町制35周年記念行事挙行
昭和49年	4月	八幡池青少年広場完成	昭和62年	5月	オーストラリアからミルドラ市長夫妻来庁
	6月	新用途区域が定められる	昭和63年	3月	下水道事業計画決定
	8月	各地区に老人憩いの家の建設を始める			

昭和63年	8月	青少年親善使節団ミルドラ市を訪問(青少年の相互派遣事業がスタート)			第52回国民体育大会秋季大会開催(「バレーボール成年女子1部9人制」)
	10月	下水道事業認可	平成10年	3月	熊取町新総合計画基本計画策定
平成元年	4月	大原衛生公苑改修 熊取南中学校を新築開校 大阪体育大学が開校 永楽ダムと桜の道が「大阪みどりの百選」に選ばれる			都市型ケーブルテレビ局開局 本町の行政情報番組の放送開始
	5月			5月	駅前交通広場が完成
平成 2年	6月	上水道第5次拡張事業認可		10月	メルボルンマラソン大会に町民ランナー2名を初めて派遣
	8月	紀泉シャトルライン開通(熊取ー粉川間バス路線)			熊取町のホームページ開設
平成 3年	3月	住居表示整備事業開始(自由が丘一〜二丁目)	平成11年	4月	情報公開条例、個人情報保護条例施行
	4月	JR阪和線熊取駅前広場(夢広場)、都市計画道路熊取駅前線供用開始			町内循環バスひまわり運行開始
	6月	ゆとり宣言をする		7月	熊取町南自転車駐車場開設
	11月	大久保地区の一部で公共下水道が供用開始 町制施行40周年・公共下水道供用開始合同記念式典举行		9月	総合保健福祉センター(熊取ふれあいセンター)開館
平成 4年	3月	「潤いのある町づくり」優良地方公共団体として自治大臣から表彰を受ける 夢広場にモニュメント完成	平成12年	3月	熊取駅東自転車駐車場開設 熊取駅北自転車駐車場開設
	4月	環境センター完成		4月	介護保険制度スタート
平成 5年	3月	文化財保護条例を制定		10月	大阪府と合同で原子力災害訓練及び震災訓練からなる防災訓練を実施
平成 6年	2月	泉州国際市民マラソン参加のため、ミルドラ市から2名の市民マラソンランナーを招へい(ミルドラ市とのスポーツ交流事業がスタート)		11月	「ねんりんピック2000大阪」ペタンク大会を本町で開催 長池オアシス開園
	11月	熊取図書館完成	平成13年	11月	ミルドラ市との姉妹都市提携を調印 熊取町制施行50周年、熊取町・ミルドラ市姉妹都市提携合同記念式典を举行 近畿高校駅伝競争大会が熊取町町民グラウンドをスタート・ゴール、とするコースで開催される。
平成 7年	3月	人権擁護条例を制定	平成14年	4月	大阪府熊取オフサイトセンター開所 第50回大阪府植樹祭を奥山雨山自然公園で開催
	7月	永楽ダムが「水源の森百選」に選ばれる		10月	原子力発電施設等立地地域の振興に関する特別措置法に基づく地域指定を受ける
	10月	人口が4万人を突破	平成15年	4月	第6保育所の民営化(「アトム共同保育園」開園) 災害協力隊発足
平成 8年	9月	町マスコット・キャラクターとして「ジャンプ君」を正式決定		7月	「子ども安全デー」スタート(毎月8日)
	11月	町制施行45周年を迎える 町立総合体育館(ひまわりドーム)がオープン		12月	安全パトロール隊発足
平成 9年	2月	駅前土地地区画整備事業が完了	平成16年	3月	水荘園公園及び大久保防災コミュニティ公園開設
	10月	橋上駅完成(住民サービスコーナーオープン) 熊取町新総合計画基本構想を議決		4月	「くまとり人材バンク」出前講座 「くまとり井戸端セミナー」開始

平成16年	5月	「熊取ゆうゆう大学」開学	12月	町内すべての計画区域において住居表示及び町名変更完了	
平成17年	3月	町内4大学と連携協力に関する協定締結	平成24年	3月	第8保育所廃止
	4月	中央公園開設 野外活動ふれあい広場開設		4月	町立保育所を中央・東・西・南及び北保育所に改称 「つばさ共同保育園」開園
	11月	熊取交流センター(愛称:煉瓦館)開館		7月	新ダイヤ・新コースでのひまわりバス運行を開始
	12月	町営大原住宅建替工事(第1期)竣工		8月	ホームスタート事業(家庭訪問型子育て支援事業)開始
平成18年	3月	消防署に高機能消防指令センター完成 熊取歴史公園開設		9月	「くまとりにぎわい観光協会」発足
	11月	町制施行55周年を迎える		11月	熊取町公式facebookページを開設
	12月	熊取交流センター(煉瓦館)が第26回大阪都市景観建築賞(大阪まちなみ賞)の「大阪府知事賞」受賞		12月	第1回熊取ふれあい農業祭を開催
平成19年	1月	「熊取アトムサイエンスパーク構想(骨子案)」とりまとめ	平成25年	4月	協働の拠点を煉瓦館(熊取交流センター)に設置 町民会館分館(旧勤労青少年ホーム)開館 泉州南消防組合(熊取町以南3市3町で構成)による消防業務開始 熊取町以南3市3町の連携による福祉事務の広域共同処理開始 「町道熊取駅前線」を町道として供用開始 自治会等に対する公用車の無償貸出サービス開始
	3月	熊取永楽墓苑供用開始		5月	「みんなで子どもの安全・安心を考える集い」において「熊取子ども安全宣言」を採択 「くまとりアドプト・ロード・プログラム」創設
	4月	第4保育所の民営化(「さくら保育園」開園)		6月	町道熊取駅前線の愛称を「花みずきロード」に決定
	9月	熊取町第3次総合計画・基本構想を議決		7月	若葉地区内の貝塚市との飛び地の一部を解消 「熊取町スマートフォン専用サイト」開設
	10月	粗大・不燃ごみの有料化の開始		9月	毎年9月の第1日曜日を「くまとり防災を家族で考える日」に制定
平成20年	2月	町営大原住宅建替工事(第2期)竣工		10月	「教育・子どもセンター」開設(旧第8保育所をリニューアル) 「熊取町駅前観光案内所」開設 駅前周辺を路上喫煙禁止区域に指定 「土丸・雨山城跡」が国史跡に指定
	10月	熊取町第3次総合計画・基本計画を議決	平成26年	4月	「産業活性化基金」創設 「大原公園」開設
平成21年	4月	可燃ごみの有料化(指定袋制)の開始			
平成22年	2月	町営大原住宅建替工事(第3期)竣工(町営住宅建替事業完了)			
	3月	「熊取町協働憲章」策定			
	4月	「熊取駅前住民サービスコーナー」を「駅下にぎわい館」としてリニューアルオープン			
	9月	「ファミリー・サポート・センターくまとり」開設			
	10月	「熊取町納付コールセンター」の開設			
平成23年	4月	BNCT相談窓口を開設 町の鳥にメジロを決定			
	6月	「熊取町にぎわい観光大使」として渡邊俊哉氏・陳静氏を任命			
	10月	ミルドラ市との交流25周年・姉妹都市提携10周年 「子ども見まもり隊」の活動が文部科学大臣表彰			
	11月	町制施行60周年を迎える 町マスコットキャラクターとして「メジャーちゃん」を正式決定			

平成26年	11月	「熊取ええとこ撮りカレンダー」作成				「くまとり防災基金」の創設
平成27年	1月	「熊取町通学路交通安全プログラム」策定				サッカー日本代表室屋成選手が「くまとりスポーツ大使」に就任
		熊取町と京都大学原子炉実験所が、BNCTの実用化に向けた申し合わせを締結		令和元年	7月	「和田山Berry Park」お披露目会の実施
	4月	熊取町新キャッチフレーズ「ほほえみ 子育て 熊取町！」が決定				アニソンシンガーソングライター喜多修平氏が「くまとりPR大使」に就任
	5月	「BNCT相談室」開設			12月	北海道日本ハムファイターズ村田透選手が「くまとりスポーツ大使」に就任
	10月	「人口減少時代を切り拓く！くまとり創生戦略」及び「熊取町人口ビジョン」策定				
	11月	「永楽ゆめの森公園」開設				
	12月	防災行政無線をデジタル化				
平成28年	4月	「すみれ保育園」開園				
	8月	「子育て世代包括支援センター（愛称：すくすくステーション）」開設				
		ひまわりバスの休日運行開始				
	10月	ひまわりバス2台を新車両にリニューアル				
	12月	「手話言語条例」制定				
平成29年	3月	南保育所廃止				
	5月	タウンミーティングを開始				
	12月	「熊取町第4次総合計画」基本構想及び基本計画を議決				
平成30年	2月	自主防災組織連絡協議会を結成				
	3月	「熊取町第3次行財政構造改革プラン」を策定				
		「“熊取町×大阪体育大学”DASHプロジェクトに関する協働協定」を締結				
		「熊取町と東海村の災害における相互応援に関する協定」を締結				
	4月	「熊取町空き家バンク」を開設				
	6月	「くまとりやもん」ブランド認定制度の創設				
	9月	町民会館分館（旧勤労青少年ホーム）閉鎖				
平成31年	3月	「くまとり親善大使」の創設及び就任				
		くまとりスポーツ大使				
		:渡邊俊哉氏・陳静氏				
		くまとりPR大使				
		:ヒナタユウ氏・零氏				
		くまとり観光大使:じょじょすけ氏				
	4月	住民票等のコンビニ交付サービスがスタート				
		「駅下にぎわい館」が熊取町駅前観光案内所としてリニューアル				